

2003年4月入社式 社長訓示（要約）  
(2003年4月1日)

株式会社日立情報システムズ  
取締役社長 堀越 彌

社長就任第一日目を、若く前途有望な皆さんと迎えられたことを、大変嬉しく思い、皆さんと共に会社の発展に全力で取り組みたい。

日本経済の競争力低下は IT 活用の遅れにあるといわれており、情報サービス業の使命はますます重要になる。皆さんがその尖兵として、次の時代を築いていくことを期待したい。

当社の社員は、常に、一人ひとりが「IT Professional」として、新しい価値を創造していく必要がある。

当社のコーポレートスローガンは「The Best Application Solution」であり、お客様の業務が円滑に、効率よく流れる情報システムの提供をめざしている。これには、お客様の業務（Application）の理解と、それを実現する情報基盤技術（Technology）の理解の両方が必要である。単に高い Technology を有するだけでなく、お客様の Application を理解し、IT 活用度を高めて、お客様企業の真の生産性を高める能力こそが、当社の求める IT Professional に他ならない。

お客様の業務をよく理解した上で、必要十分な信頼度、セキュリティ、性能保証を提供するのが当社の役割である。

明日から始まる新人教育の中で、ベンダ資格取得に全力をあげて取り組んでもらうことが、皆さんの IT Professional への第一歩だ。しかし、これだけで IT Professional になれるわけではない。職場で実践的経験を積み、Application 技術の経験を積み重ねることにより、IT Professional としての自覚が次第に高まっていくはずだ。自分ひとりでもやっていける、という実感を得られた時に、IT Professional の入り口に立ったと言えよう。

IT Professional の世界は、1点の差が優勝か否かを左右するスポーツの世界と同様、1点の差がお客様の注文、お客様の満足につながってゆく。皆さんも、この日を、IT Professional に挑戦する出発点としていただきたい。

以上

<ご参考>

2003年4月入社者数： 228名

本ニュースの問合せ先

株式会社日立情報システムズ  
社長室文書広報グループ 畑中、松林  
電話 03-3464-5073  
E-mail : [press@hitachijoho.com](mailto:press@hitachijoho.com)